

デザイン視点での企業支援

ニイガタIDSデザインコンペティション、
百年物語プロジェクト、Design LAB



デザイン視点での企業支援 事業の背景】

1990年代初頭に新潟県が行なった産業調査分析（産業CI）において、新潟県内の生活関連産業の高付加価値化へ向けた取り組みとして「デザイン」と「マーケティング」の重要性が報告された。



1991年「デザイン」と「マーケティング」による産業振興を目指し財団法人新潟県生活文化創造産業振興協会（IDS財団）を設立。デザインマインドの醸成と人材育成、デザインスキルの強化を目指し、デザイン支援事業を本格的にスタート。

第1回 IDSプロダクトデザインコンペティション 開催！



にいがた産業創造機構の前身でもあるIDS財団の活動は、地域における「デザイン運動」とも言え、多くの生活関連産業へのデザイン普及啓蒙と、当財団の産業支援の礎となつた。

デザイン視点での企業支援 事業の背景2

にいがた産業創造機構では、新潟県の産業活性化を目的に「むすぶ」「育てる」「創る」という機能を発揮しながら「創業・経営革新の促進」「次代をリードする産業群の創出」に取り組んでいる。



「次代をリードする産業群の創出」には、時代や社会課題に対応する魅力あるモノやコトの創造、それを担う人材の育成・流通化までの一貫した支援が必要。



にいがた産業創造機構では、2003年の設立以前から新潟県が実施してきたデザイン視点での支援を引き継ぎ、事業を実施している。

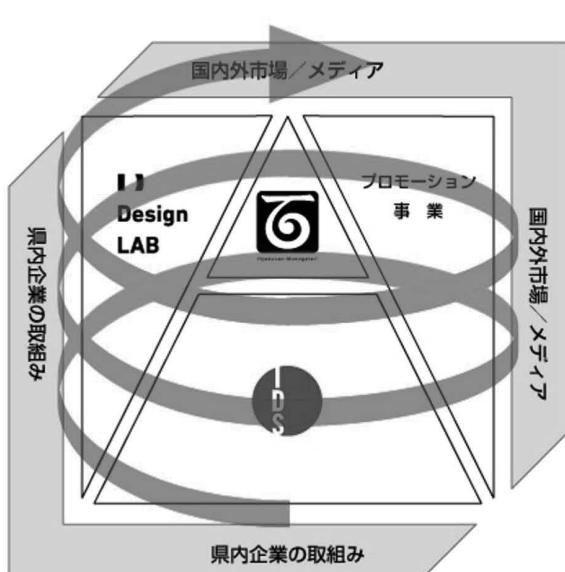
新潟発の国際ブランド構築プロジェクト百年物語 スタート！



2019年6月、さらなる支援の充実を目指して、様々な支援策を体系的に実施するDesign LAB（デザインラボ）スタート！

デザイン視点での企業支援 事業の位置付け

新潟県内企業の活動をデザイン視点で体系的に支援する。



3つの事業は、企業の成長段階やニーズに応じて、フレキシブルに活用できる仕組みとしている。



ニイガタIDS
デザインコンペティション

1990年度から継続実施。県内企業の優れた商品や仕組みを表彰するコンペティション。「地域発ブランド」を構築し得る産業の育成を目的に実施。

<https://www.nico.or.jp/ids/>



百年物語プロジェクト

2003年度から継続実施。新潟発の国際ブランド構築プロジェクト。新商品開発から国内外見本市等への出展までを企業と協働で進めている。

<https://www.nico.or.jp/hyaku/>

Design
LAB

Design LAB（デザイン・ラボ）

2019年度から事業開始。デザイン視点で企業戦略策定から商品企画、プロモーションまでを体系的に支援。デザイン相談をはじめ、製造業とクリエイターのマッチングなど幅広く事業を実施。

<https://www.nico.or.jp/designlab/>



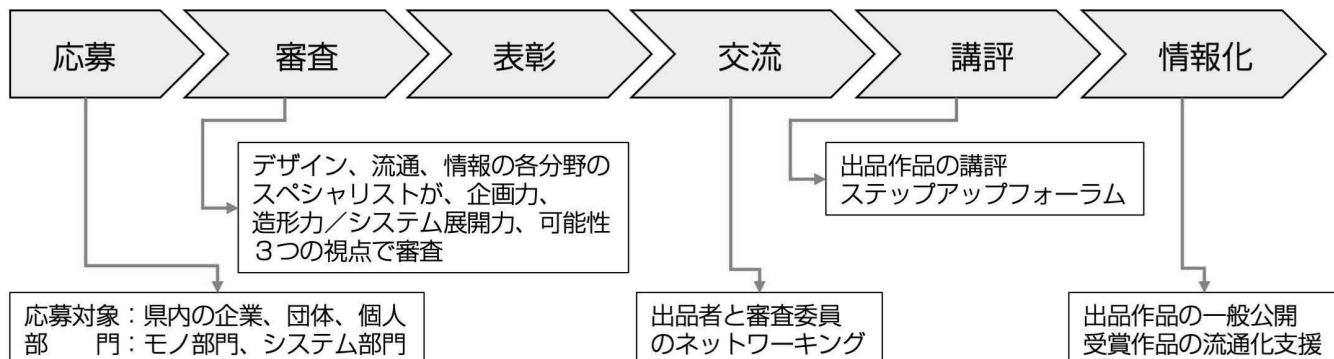
ニイガタIDSデザインコンペティション



公式HPへ

新しい商品や仕組みを審査する歴史あるデザインコンペティション

総出品点数：2,164点（1990年～2020年）



第30回2020 IDS大賞／新潟県知事賞



表彰式



審査委員の講評
(ステップアップフォーラム)



ニイガタIDSデザインコンペティション

2020受賞作品
(一部抜粋)



2020 IDS大賞 スワダネイルクリッパー／株式会社諏訪田製作所



2020 IDS準大賞 _go（アンドゴー）／デザイントーク株式会社



フエの様上おろし金 箱 -hakko-



絶創製のたためるベッド 紗らくね ブラチナ



OMELETTE



リメイク曲輪スツール

<https://www.nico.or.jp/ids/archive/2020>



ニイガタIDSデザインコンペティション 2019受賞作品 (一部抜粋)



<https://www.nico.or.jp/ids/archive/2019>



百年物語プロジェクト

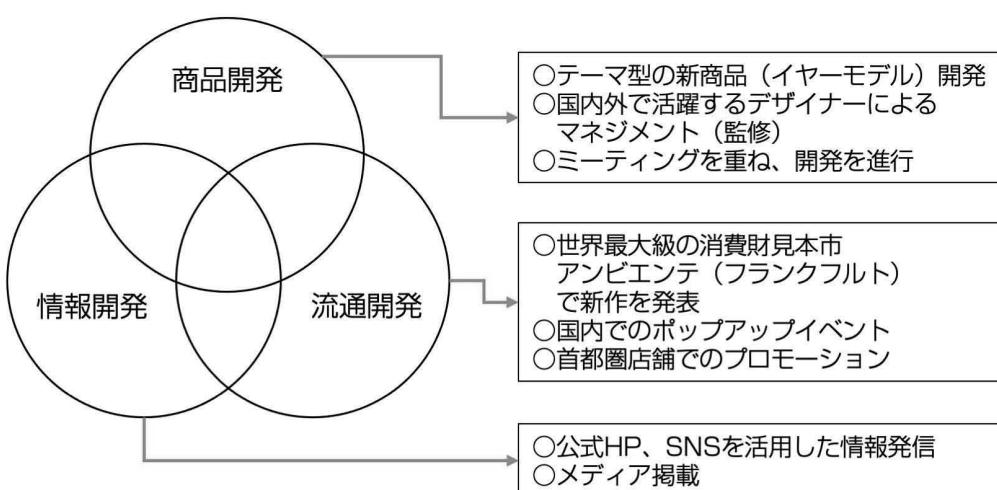
Hyakunen-Monogatari



公式HPへ

ブランド開発の三要素（商品開発、情報開発、流通開発）に沿った事業展開
新潟県内企業とにいがた産業創造機構の協働プロジェクト

参加企業のデザインスキル向上のため、デザイン行為は企業自らが行うという、
他に例の無いスキームで事業を推進してきた。



ミーティングの様子



ミーティングを経て完成した製品



見本市での商談の様子
開発担当者自らが商品説明を行なう。



百年物語プロジェクト

近年の開発商品 2020モデル



チタン製 デザートプレート



ナツクラッカー



アウトドア用スクエアケトル



ワインオープナー



ボトルオープナー



ステンレス製 苔プランター



百年物語プロジェクト

近年の開発商品 2020モデル



組子 照明器具



組子 プレースマット



百年物語プロジェクト

受賞歴 等

【プロジェクトでの受賞】



GOOD DESIGN

2005 グッドデザイン賞
日本商工会議所会頭賞 受賞

審査委員の評価（グッドデザイン賞公式HPより転載）
地域企業の連合体が、国際市場に挑戦するために必要なことは、
固有の文化に基づく日本の価値を持つ商品力であり、それを高めるデザイン力、
そしてそれらを統括し、全体価値を創造するプロデュース力である。
このプロジェクトは、こうしたデザインプロセスが高いレベルでかたちになっており、
地域発の国際ブランドづくりの模範となる先行事例として、高く評価した。



2006 アジアデザイン大賞 受賞

アジアデザイン大賞とは？
2003年から香港デザインセンター(HKDC)が主催。
アジアで活躍するデザイナーをサポートし、ユーザー志向のデ
ザインを正当に評価する影響力のあるプラットフォーム。

【商品での受賞】

DESIGN PLUS

ドイツ



イギリス

GOOD DESIGN

日本

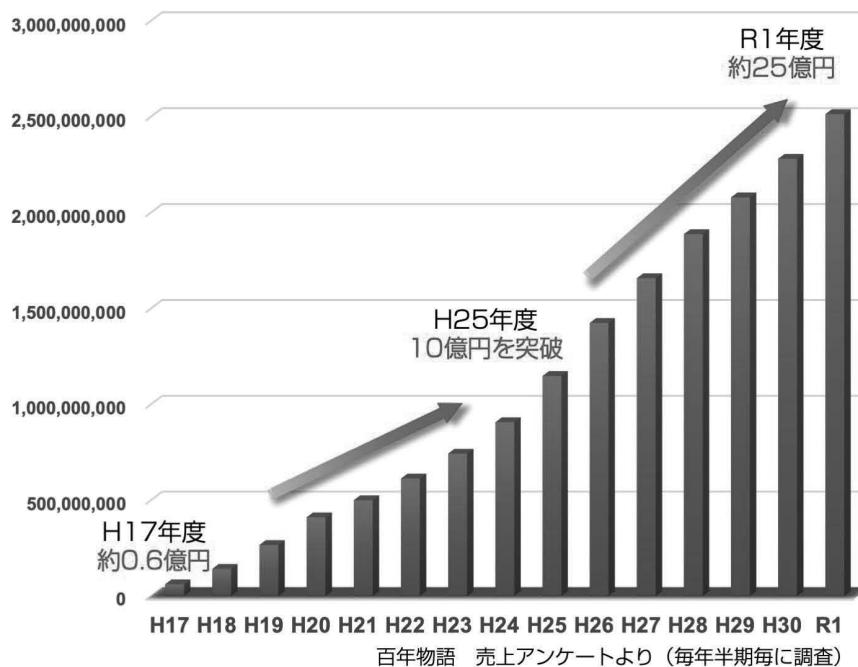


香港



百年物語プロジェクト

百年物語商品 小売額累計



H15年 プロジェクトスタート時

0円



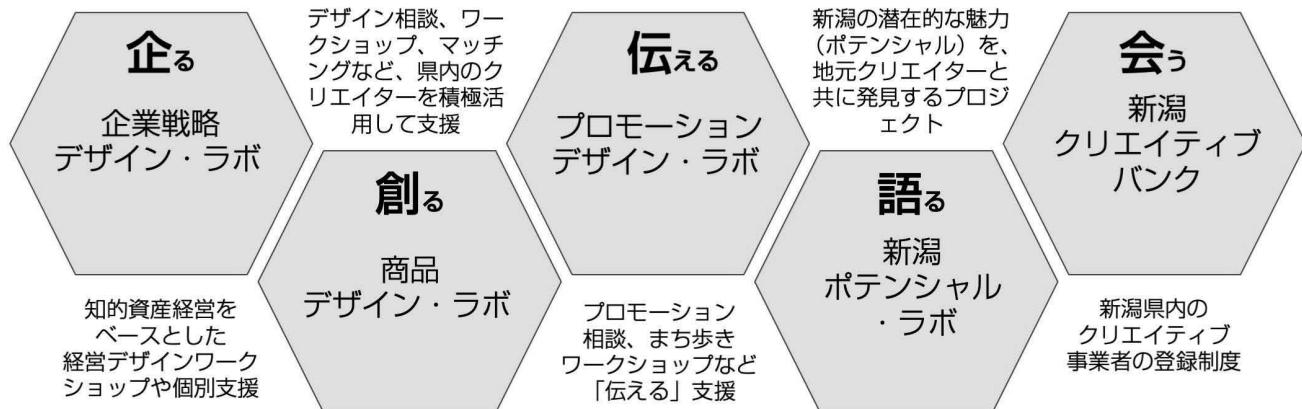
H17～R1年度 累計

約25億円
小売額ベース



公式HPへ

経営戦略からデザイン、プロモーションまで、企業の取組をデザイン視点で支援



デザイン相談（アドバイザーは地元で活躍するデザイナー）

デザインワークショップ



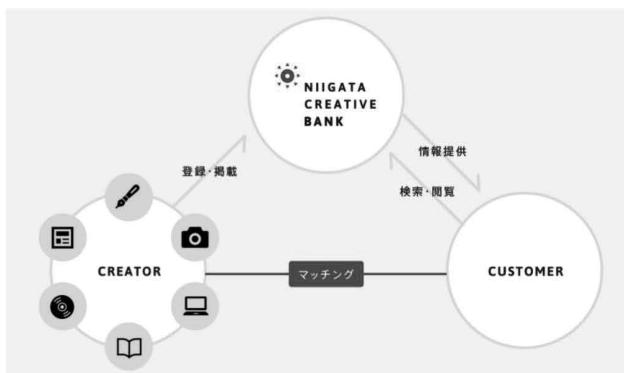
公式HPへ

新潟クリエイティブバンク

新潟県内企業による県内クリエイティブ産業の積極的な活用と、クリエイティブ産業間の協業を進めるためのツールとして「新潟クリエイティブバンク」を実施しています。

令和2年8月現在、**52件**のクリエイティブ事業者が登録。

デザイナーを対象とした登録制度は他地域でも多く見られるが、幅広いクリエイティブ事業者を対象とした登録制度は他での取組み事例が少なく、特徴的な取組みとなっている。



デザイン相談 (パッケージリニューアルと企業ブランドのリ・デザイン)



既存商品「みるく寒天」



パッケージをリニューアル



シリーズ展開とし、食品見本市で発表



既存のトレードマーク
新潟市の食品製造業



シンボルマークをリニューアルし、
ブランド化を促進

- ・パッケージリニューアルにより、新規取引先が拡大。
- ・デザイナーとの協業により、企業全体のリブランディングにも着手。
- ・ホームページをはじめとした、顧客とのコミュニケーションツールのリデザインを進行中。

クリエイティブマッチング (県内企業と県内クリエイターのマッチング)



燕市の金属加工業



既存商品「ゴミステーション」



開発商品
スタイリッシュなゴミステーション



8-knot design

PRODUCT DESIGN OFFICE

長岡市のデザイン事務所

- ・地域のデザイナーと共に、既存商品をベースとした新商品開発に取組む。
- ・デザイナーを含めた開発チームを組成し、継続的に様々な開発にチャレンジ。
- ・デザイン性に優れた商品は、デザイン専門誌に取り上げられるなど、これまでにない効果を生み出している。



開発商品
コンパクトになる宅配ボックス

デザイン視点での企業支援 波及効果（地域内）

デザインマインドの醸成とデザイン力の強化

デザインコンペティションでは、1990年の第1回から2020年の第30回までで述べ2,164点の製品に対して審査及びアドバイスを行なってきており、県内企業のデザインマインドの醸成に寄与してきた。

コンペティションを通じてブラッシュアップを図った多くの製品がグッドデザイン賞をはじめ国内外でのデザイン賞の受賞や、流通化に成功している。

全国のグッドデザイン賞 受賞数ランキング（2019）

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	受賞総数
都道府県	東京都	大阪府	神奈川県	愛知県	京都府	新潟県	1,435件
受賞数	632	153	69	53	30	29	

ベスト100 5件
グッドフォーカス賞（技術・伝承デザイン）1件

地元クリエイターの活用拡大

デザインコンペティションでは、毎年出品者の3割程度が新規参加であり、新たな商品開発やブランディングに取り組む事業者増に結びついている。また、近年は県内企業と県内クリエイターの協業による作品も増加傾向にあり、地域におけるデザインへの意識が高まりつつある。

Design LABのスタートにより、これまでに当機構と接点のなかった企業の活用も増加しており、県内のクリエイターとの協業も増加傾向にあり、デザイン関連事業への注目は高まりつつある。

デザイン視点での企業支援 波及効果（地域外）

百年物語プロジェクトにおいては、他に例のない取り組みとして、他自治体からの問い合わせやヒアリング、講演の依頼等がある。また、首都圏の百貨店等からの展示会開催などのオファーも数多く、実施実績多数。

2019年には、GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA 丸の内店の店頭においてポップアップイベントを開催。

2020年9月には、新橋と有楽町間の「日比谷OKUROJI」に出店の民間店舗「NIIGATA 100」でメインブランドとして取り扱いがスタートするなど、地域発のブランドとして注目され続けている。



日比谷OKUROJI 東京都千代田区内幸町一丁目7番1号



新潟が誇る職人技の生活道具ブランド
「百年物語」を中心に、こだわりのお酒、食をセレクト。越後の銘酒と食を上質な道具で味わうことができる角打スペースもあり、新潟の知られざる魅力を感じできるお店です。

デザイン視点での企業支援 今後の取組み

支援手法は、時代に対応して進化する

3つの取組みは、経済・社会・環境などの時代課題、地域産業の状況に応じて今後も臨機応変に改善を図り、より良いデザイン支援の形へ向けて進化を続けて行きます。

企業支援に、デザイン視点を導入

にいがた産業創造機構では、県内企業にデザイン思考の考え方・プロセスを取り入れた（意識した）企業戦略、事業戦略・計画の策定や、個別の技術・商品開発における取り組みの浸透を目指し「デザイン戦略プロジェクト」をスタート。継続的な取組みを進めて行くこととしています。

公益財団法人にいがた産業創造機構
マーケティング支援グループ
design-c@nico.or.jp